

古代の明石地域

～畿内と播磨の狭間で～

西神ニュータウン研究会 第215回例会

講師 渡辺 伸行氏（前奈良文化財研究所客員研究員、
元神戸市埋蔵文化財センター所長）

現在の西区は、古代には播磨国明石郡の中に位置しています。王権の膝元＝畿内と播磨の東端＝畿外の接点となる当地域が、その場所性＝その地域的位置から、古代史の中でどのような歴史を辿ってきたか、当地域に残された弥生時代以降の遺跡から紹介します。

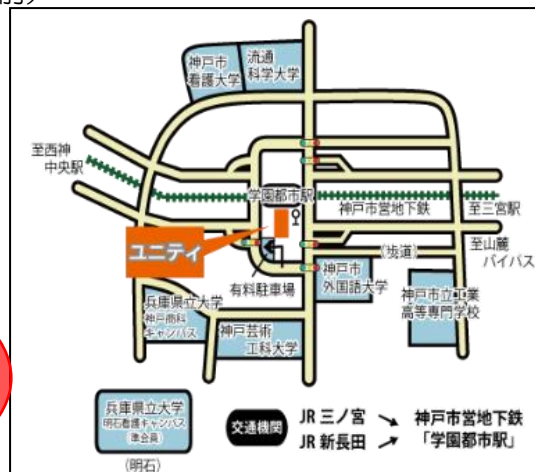
○日時 2021年11月13日（土）14:00～16:00

○場所 UNITY（大学共同利用施設）2階 セミナー室3
ユニバープラザ2階（地下鉄「学園都市」駅前）

○会費 年会費（下半期）500円
（当日のみ参加 200円）

◇次回例会は未定です。

- マスクの着用をお願いします。
 - 各自で体調管理をしてください。
- 感染状況によっては中止もあります。



新しいホームページが
できました！！

西神中央、西神南、学園都市からなる西神ニュータウンを中心に、ニュータウンの過去、現在、将来について住民主体で意見交換する西神ニュータウン研究会では、例会をほぼ毎月開催しています。

西神ニュータウン研究会 〒651-2103 神戸市西区学園西町1-1-1 UNITY内
TEL: 078-794-4970 FAX: 078-794-4910

<https://seishin-ntken.net>

